

加茂商工会議所 平成23年度実施の主な事業活動

1) 中心市街地活性化の支援～小京都加茂・秋物語 2011 の開催

加茂市の特産品や技術力、飲食、名物料理など加茂をアピールしてきた商工フェアは、昨年度潟県の補助助成が終了したため、本年度は新たに国の補助事業「地域力活用新事業全国展開プロジェクト事業」を導入し「小京都加茂・秋物語 2011」を開催。地域資源の発掘と開発に取り組んだ。

[催事名称] 小京都加茂・秋物語 2011

[日 時] 平成23年11月12日(土)～13日(日)両日とも10時～18時

(加茂山れすとらん会場のみ11日(金)18時～20時30分、

12日(土)10時～20時30分、13日(日)10時～18時)

[会場 / 催事中の名称]

加茂市民体育館/加茂山ぶっさんかん、加茂山れすとらん、加茂市公民館/加茂山美術館(番場春雄、橋本龍美2大巨匠絵画展) 他

[出展事業所数] 24事業所(加茂山ぶっさん館19事業所、加茂山れすとらん5事業所)

[入場者数] 延べ8,030人

(内訳)加茂山ぶっさん館・れすとらん/4,944人、加茂山美術館/1,864人、ニゴロツサ展示(上条地内)/450人、牛腸茂雄写真展(穀町地内)/294人、花びら染・JAPANブランド展示(本町地内)/311人、まち歩きツアー(4回)/167人

[主な実施イベント内容]

加茂山美術館(加茂が生んだ番場春雄、橋本龍美2大巨匠展)、ジャズライブ、まち歩きツアー(ぶらりとまち歩き加茂 夕暮れツアー、秋の小京都 芸術と味をたっぷり満喫するまち歩き、戌辰の役と加茂・商店街まち歩き、ロマンを秘めた中世・戦国山城探訪ツアー)、雪椿の花びら染・JAPANブランド製品展示販売、ニゴロツサ所蔵品展示、牛腸茂雄写真展

A K A R I B Aは雨天により中止





2) 地場産業（鉄工・木工）の受注機会拡大と販路開拓

鉄工業の技術力向上（受注機会拡大）事業の実施（3年目／3カ年）

本年度は県補助金「地域産業需要創出緊急支援事業」を導入し、第15回機械要素技術展に出展（於：東京ビッグサイト）。アドバイザーによる営業活動や営業スキルアップ研修会等を行い展示会出展後の更なる受注拡大に努めた。技術力向上については、新たに加工材料・技術解説、産学連携等の分野について新潟大学産学地域連携推進機構のアドバイスのもと調査研究を行った。

金属製造業技術研究会打合せ会議

〔日 時〕平成23年4月26日（火） 〔場 所〕当所役員会議室

〔出席者数〕14名

〔内 容〕平成23年度事業計画について

第15回機械要素技術展出展意向アンケートについて

営業スキルアップ研修会

〔日 時〕平成23年6月16日（木） 〔場 所〕当所研修室

〔参加人数〕8名

〔内 容〕ビジネスマナー基礎、展示会でのロールプレイング

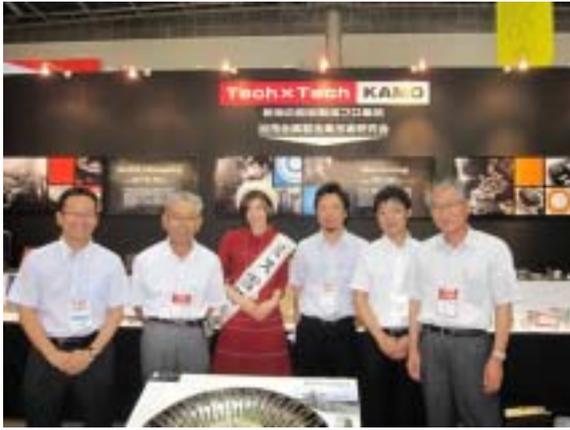
〔講 師〕㈱コーチエンタープライズ 小松弘美氏

第15回機械要素技術展出展

〔日 時〕平成23年6月22日（水）～24日（金） 〔場 所〕東京ビッグサイト

〔ブース来場者数〕23日／164人、24日／133人、25日／171人 計468人

〔内 容〕“ものづくり企業”の国内最大級の展示会商談会である第15回機械要素技術展に、加茂商工会議所金属製造業技術研究会として昨年度に続き2回目の共同出展。



金属製造業技術研究会打合せ会議

[日 時] 平成23年9月1日(木)

[場 所] 当所役員会議室 [参加人数] 17名

[内 容] 第15回機械要素技術展出展結果、今後のスケジュール、次年度活動について

[講 師] 新潟大学産学地域連携推進機構 非常勤講師 後藤隆夫氏

[テ ー マ] これからのものづくりを考える

加茂木工ブランド桐製品等の販路拡大の推進

平成17年度から4年間木工のまち加茂再生を目指し、国の「JAPANブランド育成支援補助事業」を導入し、桐家具、建具、屏風等の新ブランド製品の開発及び販路拡大に向け取り組んできた。本年度は県補助事業である「産地の経営環境改善事業」の採択を受け、値ごろ感のある新製品の開発、東京デザイナーズウィーク出展等による販路拡大に取り組んだ。

新商品の開発 岩倉榮利デザイナーの支援のもと、桐を使ったモダンな低座椅子、胡坐椅子、一人膳を製作、カタログを追加作成した。

見本市等への出展

[名 称] 東京デザイナーズウィーク2011 環境×デザイン展

[会 期] 平成23年11月1日(火)～6日(日)

[場 所] 明治神宮外苑特設会場

[来場者数] 加茂ブースへの来場者数 1,853名 イベント全体の来場者数 91,239人

[販売実績] 234,000円(低座椅子3台、胡坐椅子2台)



事業費	産地の経営環境改善事業補助金	3,790,400円
	会議所負担 1/3 = 1,300,400円	県補助率 2/3 以内 = 2,490,000円
販売実績	平成23年度: 72点、3,134,700円(販売価格)	
	平成18年度～23年度までの累計	106点、18,437,050円

3) 会員事業所の経営課題の解決に向けた支援

会員企業が抱えている経営上の諸問題に対応するため、日常実施している経営指導員による指導の他、専門分野エキスパートの支援を得て経営改善に向けて積極的に支援を行った。

[経営支援] 中小企業応援センター専門家派遣事業 3 社 (9 件)、経営安定相談事業 3 社 (法律相談 2 社、経営安定 1 社)、エキスパートバンク事業 5 社 (創業 1 件、経営相談 1 件、特許相談 2 件、IT 相談 1 件)

[金融] 政府系金融機関、県信用保証協会等と連携による各種金融の斡旋。
(融資実績 24 件、12,185 万円)

4) 委員会活動の充実・活発化

従来の常設 3 委員会 (総務運営、商工振興、観光開発委員会) を見直し、本年度から新たに総務会計、まちづくり、イベント活性化委員会が会頭の諮問機関として活発な活動を展開。

総務会計委員会では、商工会議所の運営、会計の明朗化を諮った。延べ 3 回開催

まちづくり委員会では、回遊性を持たせた観光資源再発見と賑わいのあるまちづくりに向けた仕組みづくりの調査、研究のため、加茂市の現状を把握すると共に観光資源の一つとして加茂川兩岸の桜の植樹状況を調査し今後の展開について検討した。

[内容] 当地における労働人口の推移、加茂市観光動態、加茂川兩岸桜並木の状況分析 他 延べ 7 回開催



イベント活性化委員会では、加茂市の特産品や技術力、飲食、名物料理など加茂をアピールしてきた商工フェアが、昨年度で県補助助成が終了したため、本年度新たに国の補助事業「地域力全国展開プロジェクト事業」を導入し、地域の魅力を観光資源に育み、ビジネスにする新しい取り組みを検討した。

[内容] 「小京都加茂・秋物語 2011」の取り組みについて 他 延べ 9 回開催

5) 東日本大震災に係る支援

平成 23 年 3 月 11 日 (金) に宮城県牡鹿半島の東南東沖 130km の海底を震源として発生した東北地方太平洋沖地震により東北地方と関東地方の太平洋沿岸部に壊滅的な被害をもたらした東日本大震災で被災地等へ次の支援を行った。

義援金募金の対応

3 月 29 日 (火) 通常議員総会にて報告、募金依頼 (目標額 652,000 円)

3 月 30 日 (水) 全会員に郵送にて募金依頼状送付 (募金締切 4 / 28 (木))

5 月 19 日 (木) 日本商工会議所へ送金

1) 加茂商工会議所分

役員・議員	計	803,740 円 (計 77 件)	
一般会員	計	1,231,241 円 (計 157 件)	合計 234 件
会議所職員		60,000 円	
窓口募金箱		6,382 円 (事務所カウンターに設置)	
	計	2,101,363 円	

振込手数料	24,255円	(一般会計から補填)
合計	2,125,618円	(日本商工会議所への送金)

その他、本件に係る支出経費 312,530円
 内訳: 県商工会議所連合会へ見舞金 10,000円 岩手県3会議所救援物資搬送費 211,495円 義援金お礼状郵送料 91,035円

2) 女性会 会員(14名/24名) 90,000円
 [4/28(木)全国商工会議所女性会連合会へ送金]
 夏祭り会場に募金箱設置 13,667円
 [9/1(木)全国商工会議所女性会連合会へ送金]

計 103,667円

3) 青年部 122,555円(22名/39名) [5/10(火)日本商工会議所青年部へ送金]

岩手県3会議所に向け救援物資発送 [4/17(日)~18(月)]

トラックをチャーターして盛岡商工会議所へ机、イス、ロッカー等備品を直接持参した。

(備品等は、盛岡、大船渡、釜石の3商工会議所に分配)



情報提供並びに節電等対策

緊急特別相談窓口の設置、東北電力(株)管内における計画停電への対応のため全会員向け情報提供、「ピークカット15%大作戦、トライアル」を周知したほか、当所並びに会館での節電への取り組みとして蛍光灯間引き点灯、ノー残業デーの実施、駐車場水銀灯の消灯を継続実施した。

6) 地元買物運動事業 / 割引クーポン (第8回) の実施

地元商店街の購買率は51.2%と、消費の約半分近くが市外へ流出している。地元消費者から支持され、売上増加を図るには各個店の意識改革や売れる店・ものづくり、新しいサービスの開発が重要であり、平成15年度から地元買物運動を実施している。同事業の一環として、平成16年度から割引クーポン発行事業を実施し消費者へのサービスや利便性を提供した。

[期間] 平成23年10月1日~12月31日 [発行部数] 12,000冊

[参加募集対象(協賛組合等)と参加状況] 当所会員事業所59店舗(内、新規3店)が参加。

[協賛団体] 加茂市商店街(協)他

[時期及び方法] 区長会を通じて市政だよりと一緒に市内全戸配布(10,179世帯)。その他、市内コミュニティセンター6カ所、美人の湯、みやげものセンター、加茂市商店街(協)に設置。利用促進のため、田上、庄瀬、保内、新飯田地区に新聞折込にてチラシを配布した。

7) IT (情報技術) を活用した経営効率の推進

インターネット社会の急速な進展に伴い、昨年度発足した加茂商工会議所「インターネット販売交流会」では、本年度も継続して店でもインターネットでも売れる経営資源の構築、ネットビジネスの基礎知識を習得するとともに、各店の売上増加を支援した。

また、今後利用が期待されるクラウドコンピュータの活用と東日本大震災など災害時への対応に役立ち、誰でもすぐに取り組める「ネット活用セミナー」を集中セミナーとして開催した。

インターネット販売交流会

[日 時]平成23年5月11日(水)、6月21日(火)、9月20日(火)、10月21日(金)、10月28日(金)、12月15日(木)、平成24年1月25日(水)、3月29日(木)計8回開催

[場 所]当所会議室 [受講者数]13名

[チーフアドバイザー]イーンスパイア(株) 代表取締役 横田 秀珠 氏

[ITパートナー](株)コスモ・パワー新潟事業所 他

[テーマ]商品やサービスの良さを語らずとも売れる秘訣 他 [参加費]1社1万円/年
ネット活用セミナー

[日 時]平成23年8月3日(水)

[場 所]当所会議室 [受講者数]11名

[講 師]第1講:イーンスパイア(株) 代表取締役 横田 秀珠 氏

「防災とソーシャルメディア～スマートフォンの必要性～」

第2講:(株)日立情報システムズ 部長代理 大石 卓 氏

「クラウドコンピュータの活用で経費削減!

～誰でもできる。すぐにできる活用術～」

8) 第26回越後加茂川夏祭り

加茂市の夏の風物詩「越後加茂川夏祭り」は26回目を迎え、大盆踊り大会や大ナイアガラ・2尺玉3連発打ち上げの大花火大会など市民総参加の祭りとして盛大に実施した。

[日 時]平成23年8月14日(日)

[観客動員数]延べ4万人

[決 算 額]23,781千円

収入=市民協賛金2,752千円、夏祭り協賛金 12,259千円

補助金・負担金5,505千円

寄付金他3,265千円

支出=宣伝費1,200千円

行事費1,137千円

花火打ち上げ費13,413千円

設営費1,732千円

総務費他6,299千円



9) 雪椿の花びら染研究会支援

新潟県の「木」加茂市の「花」の指定を受けている雪椿の花びらを活用した特産品の開発、体験教室を通して市民の趣味と交流の輪が広がることを目的に各事業を開催。本年度は県補助事業を導入し、日本橋・にいがた館NICOプラザにて展示販売会を開催。更なるPRと販路拡大を図った。

設立年月日 平成14年8月21日

事業内容 雪椿の花びら染の技術に関する研究、

特産品の開発及び新商品開発、雪椿の花びら染の体験教室の実施等

- 活動実績 研究会開催（毎月1～2回）
 特産品展示販売会出店
 ・(株)坂井達三商店出店(H23.6.17～18、
 H23.11.18～19 三観荘展示即売会)
 ・日本橋・にいがた館N I C Oプラザ
 (H23.9.17～18)
 ・小京都加茂・秋物語 2011 出店
 (H23.11.12～13)
- 体験教室開催
 下条地区保健推進委員(H23.7.3) 新潟県青色申告会連合会女性(H23.10.19)
 保内公園(H23.10.22)



販売箇所 加茂市土産物センター、加茂美人の湯
 会員数 8名

10) 加茂の新名物（マカロニ料理）づくり開発事業

加茂新食研究会において、国産発祥の地とされるマカロニを使った料理を加茂の新名物として広めるため、料理講習会の開催や各種イベントへ出店した。

[事業内容]

- 各種イベント等でのマカロニ料理販売
 ・穀町わーど（H23.5.3/穀町商店街）
 ・商店街大通り秋祭り（H23.10.15/穀町商店街）
 ・小京都加茂・秋物語 加茂川かふえ
 (H23.11.12～13/ニゴロツサ隣特設会場)



マカロニ料理教室等の開催

- [日時] 平成23年6月9日（木）
 [会場] 加茂市公民館 [対象] 一般市民
 [参加者] 12名
- [日時] 平成23年8月26日（金）
 [会場] 加茂南小学校
 [対象] 市内家庭科教諭
 [参加者] 20名
- [日時] 平成23年10月14日（金）
 [会場] 加茂七谷中学校
 [対象] 七谷中学校生徒 他、小学校等校外学習受入2回



研究会等の開催（月1回程度）

11) 第32回新入社員歓迎会並びに新入社員セミナー

若年者の雇用促進、加茂地区の労働力確保と定着を図り、人材育成の一環として新入社員歓迎会を開催。併せて新入社員セミナーを実施し、社会人としての心構え、挨拶や接客対応の仕方等を身につけてもらった。

[日時] 平成23年4月8日（金） 13時30分～17時

[共催団体等] 主催 / 加茂市、当商工会議所、田上町商工会、加茂地区雇用促進協議会
協賛 / 三条公共職業安定所

[場 所] 当所会議室

[出席者数] 52名 (内訳 : 新入社員 37名、来賓 2名、雇用主 4名、事務局 9名)



12) 会員事業所地区別懇談会開催

当商工会議所事業活動を理解いただくと共に会員事業所の意見、要望を広くお聞きするため、市内を3会場に分け正副会頭、専務理事、事務局が各地区へ出向いて開催。9年ぶりの開催(直近は平成14年7月開催)。

[開催日] 平成23年7月21日(木)

9月8日(木)、21日(水)

[場 所] (有)天神屋会館、(株)鴨川、(有)割烹有本

[参加人数] 119名

(7/21... 39名、9/8... 42名、

9/21... 38名)



13) 第36回新年会員事業所の集い開催

各諸機関から来賓を招き、賀詞・情報交換を行うと共に、会員事業所相互の交流を深めることを目的に実施した。

[日 時]平成24年1月10日(火)

[出席者数]251名(来賓56名、会員事業所195名)

[場 所]産業センターホール

[主 管]小規模企業振興委員会



[新春講演会]

講 師 / 同志社大学大学院ビジネス研究科教授

エコノミスト 浜 矩子 氏

テーマ / 2012年 日本経済の課題と行方



14) 青年部創立20周年記念事業

平成3年12月に設立した青年部は本年度で創立20周年を迎え、記念事業を実施した。

[日 時]平成23年11月3日(木) 13時30分開会

[会 場]式典・講演会：加茂文化会館大ホール

祝賀会：産業センターホール

[出席者数]165名(来賓25名 会員・賛助会員59名 他単会81名)

[記念講演会]聴講者数747名

講師 / 人間性脳科学研究所 所長 澤口俊之 氏

演題 / 「子供達の未来と、明日の大人達のための脳教育」



15) 新町商店街近代化事業の推進支援

平成22年度から取り組んでいる加茂新町雁木通り商店街の近代化事業について、組合運営や各種調査、資料提供など、近代化事業が順調に移行できるよう関係諸機関と連携し、近代化事業推進の支援を実施した。